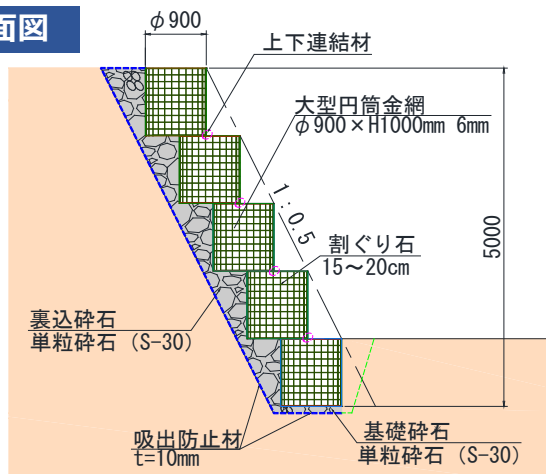


施工実績⑤ 砂防堰堤の上流側護岸工（施工者選定型）

- 発注事務所：中部地方整備局 富士砂防事務所
- 工事名：富士山栗ノ木沢砂防堰堤工群改修工事
- 施工場所：静岡県富士宮市
- 施工規模：A=512.4m² H=5.0



標準断面図



採用理由

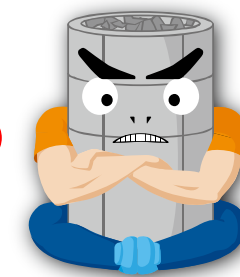
富士山の南西山麓の堰堤上流側護岸にかご丸くんが採用された。

採用理由は以下のとおり。

- ① 中詰め材として現地の岩や礫が流用可能。
- ② 当初計画されていたブロック積みを施工する職人不足。
- ③ 他の箇所で作り置きができること。
- ④ 短工期で施工が可能。

「国土交通省建設技術研究開発助成制度」開発工法

かご丸くん® VE評価取得!



NETIS登録番号 KK-160001-VE

① かご丸くんがNETISでVE評価を取得しました!

NETIS（国土交通省 新技術提供システム）において2016年に登録された「かご丸くん」は2021年に事後評価の結果「VE評価（事後評価済み技術）」を取得しました。NETIS登録期間が合計10年（2027年3月まで）に延長されます。

② 採用により工事成績評定でのさらなる加点が見込まれます!

「VE評価」になることにより、公共工事において「かご丸くん」の活用を提案すると、工事成績評定でのさらなる加点が見込まれます。



クレーンで吊って設置できるため、施工性が大きく向上します!

③ 多くの活用したいとの声を頂いております!

活用効果調査結果、「今後、当該技術を工事に活用したいか?」の問いに「今後も是非活用したい」「活用を検討したい」との声を70%頂いております。

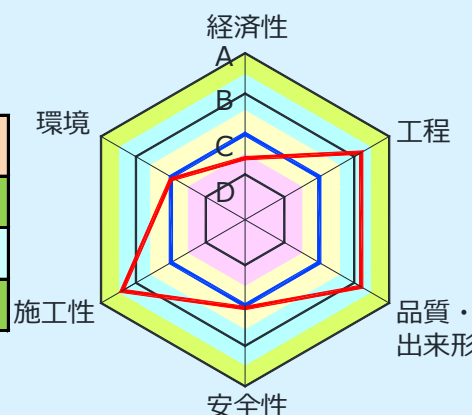
④ 5つの現場の評価から、高い施工時評価を頂いております!

6つの評価項目のうち工程、品質・出来形、施工性において、従来技術（ふとんかご）に比べ大きな評価を頂いております。施工性、工程の大きな向上により、トータルコストの削減が見込めます。比較対象である従来技術は仮設工のふとんかごであるため、鉄線径、めっき量など大きな品質の差があります。

施工時評価（A：極めて優れる B：優れる）

| 項目 | ケース | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|--------|-----|---|---|---|---|---|
| 工程 | | B | B | B | B | A |
| 品質・出来形 | | B | B | B | A | B |
| 施工性 | | A | B | B | B | A |

令和3年度 かご丸くん活用効果評価結果より抜粋



※ ふとんかごが仮設工に対し、かご丸くんは恒久的かご工になります。

- ふとんかご：本体：ひし形金網 鉄線径3.2mm 溶融亜鉛めっき 122g/m²以上
- かご丸くん：本体：溶接金網 鉄線径6mm 溶融亜鉛-10%アルミニウムめっき 300g/m²以上

— 新技術（かご丸くん）
— 従来技術（ふとんかご）

SKS 昭和機械商事株式会社

代表：TEL(06)6685-6771 補強土グループ：TEL(06)4977-6054

URL: <http://www.showa-kikai.co.jp>

かご丸くんは建設ICTの「プレキャストかご工」

国土交通省は現在 i-Construction の取り組みにおいて、現場の効率化・省人化を図るため、プレキャスト工法の採用を推奨しています。

かご丸くんは簡単に組立てを行い、クレーンやバックホウで吊って設置できるプレキャストかご工と言える製品になります。



撮影者：楠本 涼 (Ryo Kusumoto) <https://ryokusumoto.com>

共同開発：京都大学大学院工学研究科 木村 亮教授

施工実績① 仮橋の土留工（発注者指定型）

- 発注事務所：九州地方整備局 佐賀国道事務所
- 工事名：佐賀497号白野地区5号函渠改良工事
- 施工場所：佐賀県伊万里市
- 施工規模：A=11.7m² H=2.0m

施工状況



全景



採用理由

伊万里道路開設用の仮橋を設置するための土留として採用された。耐候性大型土のうとの比較検討の結果かご丸くんが採用となった。

採用理由は以下の通り。

- ① 交換を考慮すると、耐候性大型土のうよりかご丸くんが経済性に優れる。

施工実績③ 残土処分場の土留工（発注者指定型）

- 発注事務所：九州地方整備局 筑後川河川事務所
- 施工場所：福岡県うきは市
- 施工規模：A=62.1m² H=1.0m

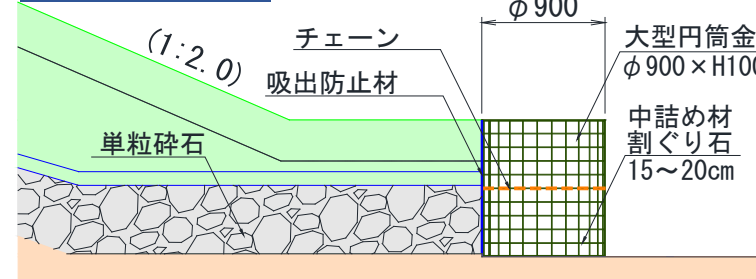
施工状況



全景



標準断面図



採用理由

施工実績②の案件にて、施工性を評価していただき、発注者指定型として発注者より改めて採用していただいた。

施工実績② 残土処分場の土留工（発注者指定型）

- 発注事務所：九州地方整備局 筑後川河川事務所
- 施工場所：福岡県うきは市
- 施工規模：A=335.7m² H=1.0m

全景



施工状況



採用理由

残土処理場の法尻の土留めとして採用された。当初かごマットとして設計されていたが、**施工性から発注者指定型として発注者よりかご丸くんを推奨していただいた。**

採用理由は以下の通り。

- ① 施工性が良いこと。
- ② 他の箇所で作り置きができること。

施工実績④ 砂防堰堤での管保護（施工者選定型）

- 発注事務所：近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所
- 工事名：赤谷3号砂防堰堤工事
- 施工場所：奈良県五條市
- 施工規模：A=14.1m² H=1.0m

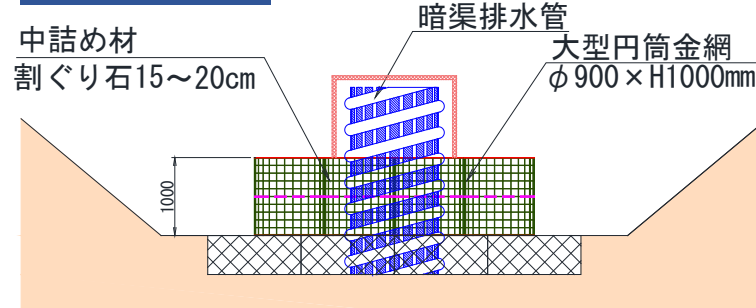
近景



全景



標準断面図



採用理由

砂防堰堤内の暗渠排水管の保護のためにかご丸くんが採用された。

採用理由は以下のとおり。

- ① チェーンの緊縛により管保護のかご丸くんを一体化させることが可能。
- ② 他の箇所で作り置きができること。
- ③ 短工期で施工が可能。